

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	府中市小柳町2-11-2 TEBS BUILDING 3F
園名	ソラスト府中保育園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

楽器遊び

〈テーマの設定理由〉

音楽や歌など音に対する反応が多く見られ体を左右に揺らしたり膝立ちで上下に弾むようにして音楽を楽しむ姿が見られる。0歳児でも鳴らすことができる鈴を用意して楽器遊びを楽しむことにした。

2. 活動スケジュール

2026年7月1日（水）

- ・保育者が鈴の音を鳴らす。
- ・興味を持った子どもたちに鈴を渡す。
- ・保育者が手本となり子どもと一緒に鈴を鳴らす。
- ・鈴の音を楽しんだ後は音楽を流しながら鈴を鳴らす。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・鈴
- ・CD
- ・CDデッキ

4. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・ 鈴を鳴らす。
- ・ 鈴の音を聞く。
- ・ 音楽を楽しむ。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

- ・ 最初に保育者が鈴の音を鳴らすと全員が鈴の音の方を向いて興味を示していた。
- ・ 鈴を渡すと持って鳴らす子もいれば持たずに鈴をじーっと見ている子もいた。
- ・ 保育者が鈴を上下に振ると真似をする姿が見られた。
- ・ 音楽を流し保育者がリズムに合わせて鈴を鳴らすと身体を揺らして音楽を楽しんでいた。



5. 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

- ・ 鈴の音に興味を持っている姿を見て保育者が手本となり鳴らしたが、音に対しての言葉掛けが少なかったため「いい音だね」など意識して言葉掛けをしていきたい。
- ・ 振る動作だけでなく叩く動作もよく見られるためタンバリンなど太鼓を用意するとより楽器を楽しめると感じた。
- ・ 子どもが音を鳴らせる楽器を選んだが音に反応する子が多いため保育者が鳴らして様々な音を楽しむ機会を設けていきたい。